

J A 松任青年部 YOUTH SITE



【JA石川県青協 実績発表・青年の主張大会開催】

1月18日（土）、JA石川教育センターで、JA石川県青壮年部協議会主催による活動実績発表・青年の主張大会が開催され、約100人が参加しました。

県下のJA青年部より青年の主張の部では4名、実績の部では2組織が出場しました。

当JAからは、青年の主張の部で、「たいせつにしたもの」中央支部の倉田裕さん、実績発表の部では西南支部笠間地区から城田勇生さんが、「挑戦と行動」を発表しました。



手づくり看板コンクールにて最優秀賞を受賞した西南支部

審査結果では、青年の主張・実績発表ともに惜しくも最優秀賞は逃しましたが、素晴らしい発表内容でした。

また、手づくり看板コンクールの表彰式も行われ、JA松任の4支部が表彰を受け、西南支部の看板が最優秀賞を受賞し、石川県を代表し全国大会へ出展されることとなりました。



実績発表の部 優秀賞の笠間地区



青年の主張の部 優秀賞の中央支部

【合格祈願へに五角形もちを贈呈】



（笠間地区青年部）
今年も、笠間地区の盟友だけでなく、笠間地区の子ども達も交えて、地元で収穫されたもち米「白山もち」を使用した、合格もち・かきもち作りをしました。

1月19日（日）、笠間神社で城田地区長と盟友一同で合格祈願のおはらいを受け、受験生の志望校合格を願い玉串を捧げました。

1月24日（金）に笠間中学校にて、生徒代表の川本拓実さんと嶋口穂乃佳さんに竹山組合長と城田地区長とが合格の願いをこめて、合格もちを贈呈しました。

長さ約30cmの四角形の合格もちをも用意され、「失格を断ち切って合格する」との願いを込めて、松本政彦校長と竹山組合長が一角に包丁を入れて五角形にしました。

笠間青年部は受験生みなさんの受験を心より応援しています。

